



こんな FAX を狭い世間の鳥取市に大量送信。プライベートで鳥取市民とコンタクトを取り、リコーや三洋の事と聞けば概要はわかります

守秘不要

## 巨悪-鳥取県人権行政

“日本一の人権先進県に、人権侵害は許されぬ”の教条主義の人権行政は「大企業様の人権問題 もみ消し！」の号令の下、隠蔽工作の巨悪。

## 朝日新聞横浜総局の“ウソ”を追及すれば、巨悪が見える

# 反権力の朝日新聞、権力にへつらう

## 共産党と同じ悪態の朝日新聞

“鳥取市企業城下町の城主”と称されていた巨大企業鳥取三洋電機(パナソニックに吸収)。Aは、三洋で面接者全員採用の超ブラック会社テスコに所属し、海外旅行資金稼ぎをしていた。1年半後大きな部屋で一人だけの作業をさせられ、責任者から「一人ぼっちが寂しいだろ」を3回位連呼されるパワハラで退職。世間的表現では「クビ」。面接者全員採用の底辺職をパワハラで失業なんて取るに足らない事。パワハラはリコー社員の痴話の原因だそうなのでリコーキャンダルと命名。ところがその後由々しき事態が…… **巨大企業ペコペコの行政が民事介入！ 地元は日本一の人権先進県を誇っていることもあり“人権侵害はあってはならぬ”の教条主義の下に大企業の人権問題をもみ消し・隠蔽。 地域社会全体が「もみ消し！」の号令に取り込まれた。**最初は職安で雇用保険の手続きの際に、奥村次長がAに口止め、労働機関、人権機関、鳥取県人権擁護委員連合会などのもみ消し。民法719条共同不法行為。

地元で、人権講演で最も活躍している先生は、公益社団法人鳥取県人権文化センター中尾和則研究員。中尾氏は“シルクロード陸路横断の経歴を持つ冒険家”としばしば地元紙で紹介されていた。Aも中尾氏と全く同時期91年夏・秋にシルクロード横断した縁で、旅の会合で何度か同席。中尾氏にプライベートで協力を依頼したがダメ。その理由は、鳥取県人権文化センター研究員中尾氏ら人権行政が、巨大企業のパワハラを組織的に“被害妄想”ともみ消しているから。

“反権力”の朝日新聞鳥取総局に、行政の巨悪の資料を数十回送り、いくら頼んでも、関係者に3分の電話もかけてもらえない。いや情報を把握し、権力に忖度し、口を閉ざしている。日本各地の朝日新聞総局に協力を依頼。

### まず共産党との電話録音

共産党鳥取県委員会に電話し協力を頼もうとしても権力側だからダメで、名前を聞いても頑なに責任回避を言おうとしなかった。この女性は行政の悪事に沈黙の共産党議員。地元民の話では市谷とも子県会議員。共産党本部も党首志位委員長事務所もこの女性の素性を明かさない。電話録音=共産党鳥取県委員会の女性⇒共産党本部(中央委員会)⇒共産党代表志位和夫委員長の国会事務所(松村秘書)

電話録音 <http://greenvxv.jp/ghs.mp3>

その後、TOP志位委員長事務所ですら最初に「マツムラ」と名乗った秘書までが、責任回避で名前を言わなくなる醜態。

バカ丸出しの日本共産党TOPの秘書、松村秘書 電話録音 <http://greenvxv.jp/siiabe2.mp3> 2019年松村秘書は移動

### 共産党と同じ朝日新聞

1、広島総局。鳥取に近い広島総局には何度も資料をFAX送信。電話で「記者」と答えるが、名前を聞くと“妙に不自然な沈黙”があり「**名乗ることの程でもないの**……」と不自然な表現で責任回避。 新聞記者が電話で名前を言えないなんて通常でない。 電話録音 <http://greenvxv.jp/asahiro5.mp3>

2、名古屋本社社会グループ。「お名前は？」と、1分半に5回聞いているのに頑なに言おうとしない。

電話録音 <http://greenvxv.jp/asanago5.mp3>

3、横浜総局との電話で女性が「タナカ」と名乗った。その後横浜総局に数回確認したが「**タナカというものはいない**」。電話録音 <http://greenvxv.jp/asata.mp3>

電話「朝日新聞横浜総局です」「タナカさんお願いします」「はい わたくしですけど」。その後「タナカというものはいない」 電話録音結合

“庶民の味方”で収益を上げている朝日新聞が権力に忖度、その非が不自然な電話録音として具象化。

### 朝日新聞は支配階級

仁



義

鳥取市在住A 暴力団経営建物解体業者、小指のない社長(鳥取市の有名人)の建設会社勤務などを経て、現在は社会貢献活動に従事。